



寝屋川市立第五中学校

辰年はこれまで蓄えた学びを伸ばすとき
感謝忘れず 躍動の年にしよう！

みなさま 新年あけましておめでとうございます。

今年の干支は「甲辰（きのえ・たつ）」です。『甲』は十干の最初、「優勢であること、ものごとの始まり」を意味します。また『辰』は、原字は「蜃」で、「振」や「伸」、「震」に通じ「ふるえる・成長していくさま」といった意味があり、『甲辰』は「これまでのコツコツと蓄えられた学びが芽を出し、活力に満ちた草木のようにずっと伸びて、努力が花を咲かせる」というような年になるのでしょうか。

「辰」が「振動」に通じる・・・とありますが、元日に能登半島を震度7の大地震が襲いました。あっという間に土砂が崩れ、建物の倒壊、さらには津波・火災が発生して尊い命が失われました。また、雪が降り積もる被災地では現在も断水・停電が続く避難生活が続いており、現地の小中学生が、始業できずに友達の安否を心配して過ごしているかと思うと、本当に胸が苦しくなります。

始業式で君たちに問いかけました。「今、私たちにできることは何だろうか？」「中学生の私たちはどう過ごせばよいのだろうか？」とても難しい問いですね。正解はないかもしれませんが、①与えられた命を大切に、毎日を懸命に生きること、②将来なにか社会の役に立てる一人ひとりになるために、中学生の間にしっかりと正しい知識や考え方を学ぶこと、これは今の君たちができることの一つであることに間違いはないと思います。先を明るく見て、学びを伸ばす1年にしていきたいと思います！

人権講演会【12月4日(月)】

～平和学習（被爆体験記）～

講師：切明 千枝子 さん（94歳）1929年 広島県生まれ

高校1年生の15歳の時、爆心地から1.9km離れたところで被爆。2019年より被爆体験証言者として活動を始められました。当時の世界情勢や広島の様子、そして切明さんが過ごされた学校生活の話も交えて、お話をいただきました。

1945年8月15日に原爆が投下され、多くの下級生や同級生が被爆し苦しむ姿や、死を目の当たりにされた話を聴くのは正直、耐えがたいものがありました。切明さんは講演の最後に次の様に私たちに述べられました。

『平和は危ういもの。油断すると逃げてしまう。どっかに飛んで行ってしまおう。平和を逃がしてはダメ！戦争はノコノコとやってくる。皆で力を合わせて平和を守ってください。平和で素敵な輝く未来を迎えてください』

中学生の主張【12月9日(土)】

市民会館で市内中学校13校（含：香里ヌヴェール学院）からそれぞれ入選した生徒の発表会と表彰式が行われました。本校から2名が受賞しました。

- 【優秀賞】 OO OOさん（1年生）【舞台発表】
「価値観について」
- 【入選賞】 OO OOさん（2年生）
「関心の中の無関心」



すこやかフェスタ【12月10日(日)】

12月とは思えない暖かさの中、4年振りに第20回目すこやかフェスタを開催することができました。

地域の方々をはじめPTAの皆さん、五中校区の教職員、そして児童生徒の協



地域教育協議会会長 楠本様

力のもと、大盛況に催すことができました。ありがとうございました。

五中からは吹奏楽部の演奏、和光小からはソーランと和光キッズのリズム縄跳び、神田小からはリズムダンスといった発表もありました。

グラウンドや木工室では各団体（福祉委員会、PTA、学校等）からの模擬店やゲー

ムコーナーがあり、長蛇の列ができるほどの人気ぶりでした。ご協力ならびにご参加、ありがとうございました。



記念樹の梅 プレート設置

体育館前に梅の木があることをご存じでしょうか。この梅の木は平成31（2019）年2月5日に第五中学校創立50周年を記念して、当時学校長だった阪口治先生が福岡県太宰府から取り寄せた南高梅が大きく成長した木です。

4年経って、こんなに大きく成長してします。記念樹でありながら、説明書きがなかったので、この度プレートを設置いたしました。梅の花全般の花言葉は、「上品」「高潔」「忍耐」「忠実」です。毎年、2月下旬～3月中頃まで綺麗に咲き誇っています。



今後の主な行事

- 1月9日（火）始業式
- 1月10日（水）給食開始
中学生チャレンジテスト【1,2年生】
実力テスト【3年生】
- 1月12日（金）第3回英検
- 1月18日（木）2年生職業講話（5,6限）
- 1月24日（水）2年生職場見学
- 1月25日（木）3年生学年末考査（～26日）

HAPPY NEW YEAR!!!

